

●製品の仕様、付属品およびデザインは予告なく変更する場合があります。記載内容は2013年2月現在のものです。

パワーアンプ WP-DA202

■ 概要

本機は、定格出力200W×2(4Ω負荷)の2チャンネルパワーアンプです。

- D級増幅回路とスイッチング電源の採用により電力損失を大幅に低減し、省スペース化を実現しています。
- 2チャンネル分の出力を1チャンネルの出力として使用するBTL(Bridged Transless)接続により、400W×1(8Ω負荷)のパワーアンプとして使用可能です。
- 種々の保護回路を装備し、出力回路やスピーカーを保護します。
 - ・ミュート回路 : 電源スイッチ入/切時のポップノイズを防ぐ。
 - ・過電流保護回路 : 過負荷・出力短絡時にオーバードライブを防ぐ。
 - ・過温度保護回路 : 電源回路・出力回路の異常加熱を防ぐ。
 - ・スピーカー保護回路 : 出力回路異常時に出力を遮断し、スピーカーを保護する。
- ハイパスフィルターをONに切り換えて、別売りの出力トランス(マッチングトランス:品番W2-ST120)を接続すれば、ハイインピーダンスラインに対応でき、各チャンネルあたり120Wの出力が得られます。
- 動作状態が一目で監視できるシグナル表示灯とピーク表示灯を採用しています。
- プロテクト表示灯を装備し、保護回路の動作状態や、システム異常(20kHzを超える信号が連続的に入力される場合)を知らせます。
- EIAラックマウント、棚置きの両方に対応しています。

■ 仕様

電源	AC100V 50 Hz/60 Hz
消費電力	115 W ^{※1} 200 W×2 4 Ω 定格出力時 約 550 W
定格出力	120 W×2 (8 Ω 連続出力) 200 W×2 (4 Ω 連続出力) 400 W (BTL 8 Ω 連続出力)
最大出力 ^{※2}	265 W×2 (4 Ω)
周波数特性	20 Hz ~ 20 kHz ± 1 dB (8 Ω 1 W 出力時)
全高調波ひずみ率	0.3 %以下 (40 Hz ~ 20 kHz)
クロストーク	-70 dB 以下 (1 kHz)
S/N	100 dB 以上 (IHF-A.WTD, 22 kHz LPF ON)
入力感度	+4 dB (可変)
電圧増幅度	+28 dB ± 1 dB
入力インピーダンス	20 kΩ (平衡)
入力端子	着脱式コネクタ
出力端子	ねじ式ターミナル
寸法	幅 480 mm 高さ 44 mm 奥行き 350 mm (突起部除く)
重量	約 5 kg
仕上げ	パネル : ABS樹脂黒色塗装 (マンセルN1 近似色) カバー : 黒色塗装 (マンセルN1 近似色)

※1 電気用品安全法に基づくものです。

※2 JEITA TT-4503B 拡声用増幅器試験法に基づくものです。

■ 付属品

取扱説明書	1冊	電源コード(約2 m)	1本
保証書	1式	入力用着脱式コネクタ	4個
ラック取付ねじ(バインドM5×12 mm)	4本	ゴム足	4個
電源コードクランプ	1本		

■ 外觀図 単位 (mm)

